

株式会社南薩木材加工センター（南九州市）の 木質バイオマス利用によるCO₂排出削減量の認証

南薩木材加工センターは、南薩地域の森林資源の有効活用と林業振興を図ることを目的とし、南薩地域の旧2市5町（現3市）の木材業、森林所有者、市町村が出資して、第3セクター方式により加工施設を整備し、平成6年から操業している。

平成15年度木材産業構造改革事業にて、重油ボイラーから工場内で発生する端材やプレーナー屑を利用した、木材乾燥施設用のバイオマス利用蒸気ボイラーを導入し、化石燃料由来のCO₂排出量の削減を図っている。

1 認証の概要（9件 2,793t-CO₂）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
認証量	195t-co2	300t-co2	457t-co2	445t-co2	447t-co2	262t-co2	242t-co2	213t-co2	232t-co2
認証年月日	平成29年8月24日	平成30年5月23日	令和元年10月2日	令和2年5月29日	令和3年6月21日	令和4年8月30日	令和5年8月30日	令和6年10月9日	令和7年10月20日
算定期間	H28.8～H29.3	H29.4～H30.3	H30.4～H31.3	H31.4～R2.3	R2.4～R3.3	R3.4～R4.3	R4.4～R5.3	R5.4～R6.3	R6.4～R7.3
木質バイオマス の仕様実績	全乾重量 （木屑、プレーナー屑）	167.83t 50%	257.07t 50%	384.77t 18%	373.06t 17%	378.61t 18%	225.37t 50%	206.54t 50%	184.53t 50%
	（平均含水率）								197.10t 50%

2 施設の概要

- ② 木質バイオマスの種類 : 木屑、プレーナー屑
- ② ボイラー等の種類 : バイオマス利用蒸気ボイラー
- ③ 木質バイオマスボイラーの概要
 - ・ 定格出力 : 1,100kg/h
 - ・ 使用燃料 : 木屑、プレーナー屑
 - ・ エネルギーの用途 : 木材乾燥機
 - ・ 導入時期 : 平成16年



【バイオマス利用蒸気ボイラー】



【木屑、プレーナー屑】